

中学校長会で生徒募集協力を依頼



新潟地本（本部長 1等陸佐 大倉正義）新発田地域事務所（所長 2等陸尉 櫻井正智）は、令和元年9月30日（月）、10月3日（木）及び10日（木）、地区内で行われた中学校長会において高等工科学校生徒の募集協力を依頼しました。

30日は新発田市教育委員会において新発田市内中学校の校長先生10名に、3日は胎内市乙中学校において阿賀野市、胎内市及び聖籠町の各中学校の校長先生9名に、10日は村上市、関川村及び粟島浦村の各中学校の校長先生11名に今年度の高等工科学校募集について協力を依頼し、入学すると特別職国家公務員として生徒手当が支給されること、また、普通科高校と同等の一般教育を受け、卒業時には神奈川県立横浜修悠館高校の卒業資格を取得できることなどを説明しました。各校長先生からは「入試倍率や学校生活は他の高校とどう違うのか」などの質問が出るなど、高い関心と興味を示していました。

新潟地本は、校長会への参加を踏まえ、これからの高等工科学校生徒募集に邁進していきます。